

# すざか

3

No.527



## 第12回 とよす文化祭

2月4日(土)・5日(日)に第12回とよす文化祭が開催されました。

4日に展示の部、5日には舞台の部がそれぞれ催され、地域の方の作品や芸能の発表を楽しみました。

また、舞台の部では豊洲小学校の児童の発表もあり、会場の方たちは真剣に観ていました。



## 目次

- P2** いきいき公民館(初めての韓国語講座、母国料理講座)
- P3** 男性の料理講座  
春一番のお祭り おたっしゅん
- P4** 郷土の先人たち(勝山仲兵衛)  
井上今昔マップが完成!
- P5** わくわく公民館
- P6** 生涯学習だより(生涯学習市内見学のお知らせ)
- P7** 生涯学習だより(サークル訪問)
- P8** 博物館だより
- P9** 図書館だより
- P10** すざか女性未来館・社会教育団体からのお知らせ

先月26日、イタリアトリノでの冬季オリンピック大会が閉幕した。日本人選手の活躍や健闘に、同胞として一喜一憂する毎日であった。日本という地域で生きる住民同士であるが故である▼最近ある大学機関発行の『季刊東北学』という書籍の特集で「地域学のいま」と題し、全国37の地域で展開されている地域学・地域誌の紹介に「須坂学」が掲載された▼ふるさと須坂の美しい自然や先人たちが築いてきた歴史と文化を学び、誇りをもって後世に語り継ぎ、互いに力を合わせ明るく住みよい須坂をつくり、将来に向かって自らが新しい須坂を創造することができる「須坂人」となるための学びと行いの総体を「須坂学」として、平成10年に市川健夫先生が提唱されたものである▼この特集の中で「地元学をめぐって」を執筆した宮城教育大学講師の結城登美雄氏は「地元学とは会話の学であり互いの経験を持ち寄る場でもある。学問ではなくその土地を生きた人々の声に耳を傾け地元から学ぶことが第一義である」としている▼今日、地域活性化策を住民と行政との協働で模索する試みがこの自治体でも行われている。とかくどこかの先進地をお手本としたくなるが、日本中がオリンピック選手を応援したように、地域住民が心を合わせ、その地域を学ぶことにより地域再生・活性化が始まるのではないだろうか。

がりがり山



タイについての話を聞きました

1月22日(日)はタイ王国出身の依田フンティマーさんを講師に『ヤムウンセン』と『ルークシユブ』の作り方を教えていただきました。

『ヤムウンセン』は春雨をベースにしたサラダで、ナンプラーや唐辛子などで味をつけました。酸味と辛味が強いのがタイ料理の特徴で、低カロリーでヘルシーな料理です。

諸外国の家庭料理の実習を通してその国の文化などを知る『母国料理講座』を1月から3月まで毎月1回開催しています。

## 母国料理講座

おいしい食事が国際化の窓口



ルークシユブの成形に真剣です

『ルークシユブ』は、豆を柔らかく茹で潰して練ったものにココナツミルクと砂糖で味を付け、自分の好きな形に成形し出来上がりです。甘納豆に近い感じのするお菓子でした。調理が終わった後は、食事をしながら講師からタイについてのお話がありました。

参加者からは「想像してたよりおいしい!」「帰ったらもう一度作ってみたい」と、とても好評でした。

2月25日(土)にはフィリピン共和国出身の佐藤メルシーさんからフィリピンの家庭料理『カディルユングエスタ』や『ピーコ』などの作り方を教えていただきました。

今月は韓国の母国料理講座を開催します。ぜひご参加ください。

※詳細は5ページ



日本語にはない発音に悪戦苦闘しました

韓国ブームのせいか、受付け開始後すぐに定員に達してしまうほどの人気がありました。

申込み動機は「ドラマに影響されて」「韓国旅行で困らないように」など様々でしたが、韓国出身でフリー通訳や短大の講師もされているチェヨンヒさんを講師にハングル文字の勉強からスタートしました。

1月25日(水)から3月15日(水)までの毎週水曜日に全8回の日程で『初めての韓国語講座』を開催しています。

## 『안녕하세요?』(こんにちは) 初めての韓国語講座



休憩中も熱心に先生に質問しています

最初はハングル文字版の「あいいうえお表」を使って読み方や発音の勉強をしました。日本語には無い発音の仕方もあり、苦労されている方がほとんどでした。しかし、基本の読み方を体操のようにして覚えるなど、講師から楽しみながら覚える方法を教えていただき、難しかったハングル文字を読めるようになりました。

現在は基本的な単語や、あいさつなどの勉強が続けられています。

先生は「韓国語は英語などとは違い、日本語と語順が似ているので、皆さんには馴染みやすい外国語だと思います。楽しみながら韓国語の勉強を続けてほしいですね」と話されました。

この講座が終わる頃には、どの程度まで韓国語が分かるようになっていくのか楽しみです。





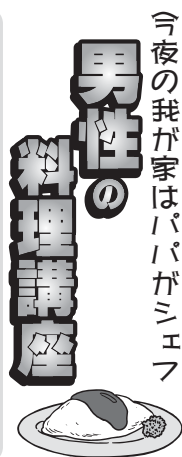
トロトロたまごのオムライス

女性だけでなく、男性も家事をする意識を持ってもらえるように、すざか女性未来館と須坂市公民館が共催で『男性の料理講座』を開催しています。

喫茶店を経営されている山岸信幸さんを講師に、喫茶店のメニューづくりに挑戦しています。

12月にはオムライスを作りました。ケチャップライスの上にオムレツをのせる形のもので、中身が半熟のオムレツを作ることが一番のポイントでした。

今年の12月から3月まで毎月1回、男性の料理講座を開催しています。



※詳細は公民館だより12月号10ページをご覧ください。市公民館またはすざか女性未来館までお気軽にお問い合わせください。

当日は先生に指導されながら上手にできていましたが、後日皆さんに伺うと「家では何度やっても中味がトロトロにならないんだよね」とオムレツ用の小さいフライパンを買って試したけどうまくできませんでした」など苦労されたようです。

1月はシーフードドリア、2月にはトマトスパゲッティを作りました。それぞれブロの味付けと調理方法を教えていただいたことで、料理の腕に自信を持たれたようで、中には自宅でもキッチンに立つ回数が増えたという方もいらっしゃいました。

今月は19日(日)にカツサンドの作り方を教えていただきます。途中参加も可能ですので、興味のある方はぜひご参加ください。



回を重ねる毎に慣れた手つきになっています

## 春一番のお祭り

# おたいつしやん

歴史と伝統が色濃く残る太子堂緑日「太子祭」が3月21・22日に行われます。

「おたいつしやん」の愛称で親しまれている太子町の太子堂のお祭り「太子祭」が、3月21日(火)・22日(水)に太子町聖徳太子奉賛会と太子町区の共催で行われます。

江戸時代から北信濃の春一番のお祭りとして、地域の皆さんに脈々と受け継がれ、近郷近在の善男・善女の信仰を集めた賑やかなお祭りが終わる頃には、寒いこの地方にもようやく春が訪れ、街道筋にも賑わいが戻り、農作業なども本格化したそうです。

太子堂は、学問の振興や農業・商業の発展に尽くされた聖徳太子をお守りしています。

このため、今でも農業や商業、また、建設業に携われる方々の拠り所として広く慕われ、親しまれています。

お堂は、寛永年間(1624～1644年)に開基されたと言われています。現在の建物は天保4年(1833年)に再建されたもので、以来約170年の風雪に耐えた文字通りの堂々とした堂宇です。

お祭り当日は、堂内に自由に入る



昨年の太子祭の様子

ことができます。普段は前立本尊のみの拝観ですが、この日は聖徳太子本尊が御開帳となります。

また、中島町出身の牧方丘画伯(1820～1904年)の聖徳太子絵伝六幅のほか、地獄・極楽涅槃図等の宝物も公開されます。

当日は「太子殿御供」やお神酒が振る舞われ、聖徳太子御影(おすがた)、十七条憲法の条文、おみくじ、冊子「太子堂」などが販売されます。その他、盆栽や奉納俳句、絵入り川柳を書き入れた地口灯籠などの展示、苗木や鉢花、おでんなどの販売もあります。

一昔前の賑わいほどではないというのですが、今も地域でしっかりと守られ、歴史と伝統に熱く息づく「太子祭」に出かけてみてはいかがでしょうか。

# 郷土の先人たち

5

須坂のぶどう栽培（ここに始まる）  
かつやま なかべ え  
**勝山 仲兵衛**  
1844 ~ 1904

弘化元年、沼目村に生まれ父を助けて農業を営みました。当時は横浜などが開港された頃で、外国との貿易も次第に盛んになり、蚕種の輸出が行われ始めました。そこで仲兵衛も蚕種の製造を始め、近隣にもこれを奨励したので高井地方の蚕種製造は大きく発展しました。また、農業経営全般について先駆的な考えを持っており、換金作物栽培の必要性を感じて、明治19年豊洲村高畑地籍にぶどう園の経営を計画しました。調査のため東京農林学校（現 東京大学農学部）を訪れましたが、そこでもまだぶどうの栽培方法は明らかにされていませんでした。そのため、園芸界の権威・小沢善兵衛を訪ねて指導を受け、西洋のぶどう苗を数十本譲り受けて4反歩（約40a）に植え付けました。

しかし、当時は一般にぶどうの需要が少なかつたため経営は非常に困難でした。思い悩んだ末、ぶどう酒の製造を思い立ち、醸造家・津山友治郎を顧問としてぶどう酒の醸造を行いました。明治34年、農商務省の



勝山仲兵衛を称える石碑（高畑町）

田村利親技師の調査を経て日本赤十字病院からの許可を待ち、いよいよ市販に移ろうというときに亡くなりましたが、この間表彰を受けること3回、後年も多くの人々がこぞぶどう園を視察に訪れ、仲兵衛の業績を称えました。

息子の恒治は父の意思を継いで経営面積を拡大し、最盛期には近隣を合わせ10町歩（約10ha）余となった『高畑ぶどう』の名声を高めました。

仲兵衛が土の様子や気象条件を吟味して、高畑をぶどうの最適地として栽培を始めてから100年余、現在、市内には巨峰を中心としてぶどうの栽培農家が大変多く、全国有数の産地となりました。これは仲兵衛の力によるところが大きく、昭和61年、関係者によりその功績を称える顕徳碑が高畑の地に建立されました。

※1反歩：約1,000㎡  
1町歩：約10,000㎡

（担当 生涯学習課）

自然と歴史がひと目でわかる

## 井上今昔マップ

が完成!!

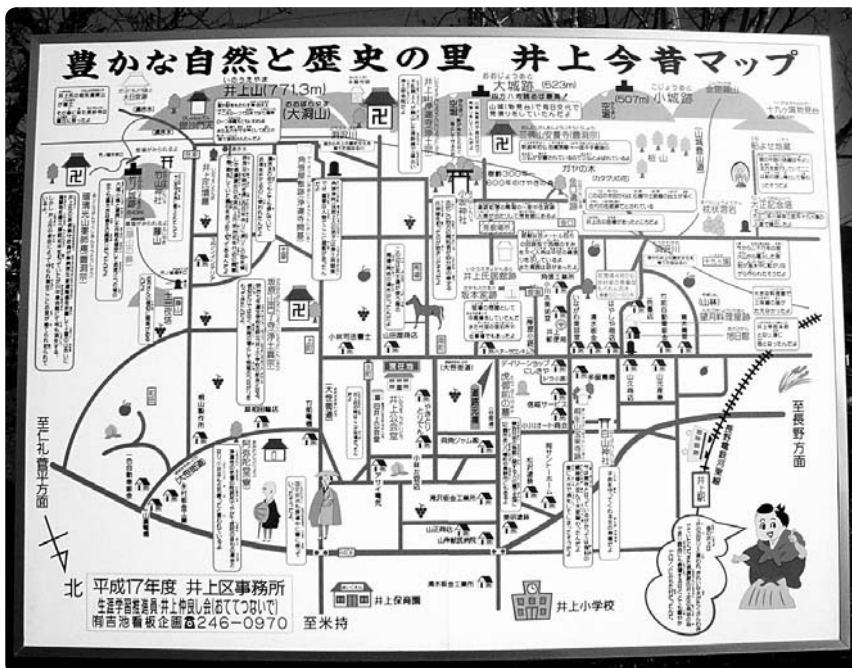
昨年4月に作製した手作りの『豊かな自然と歴史の里 井上今昔マップ』が、大きな看板になりました。

「井上仲良し会 おててつないで」が井上町区の協力を得て1月25日（水）に地域の史跡や寺院などを紹介する『豊かな自然と歴史の里 井上今昔マップ』を井上町公会堂前に設置しました。

今回作られたマップは、縦1.5m、横2mで、井上町の自然と歴史がひと目で分かるようになっていました。

また、子どもにも親しまれるように、イラストやふりがな付きの解説で楽しく簡単に地域を知ることができます。

このマップは「一人でも多くの方に地元のお宝に目を向けてほしい」「子どもたちに地域の歴史を伝えたい」という願いが込められ、作製されました。当初は模



井上町公会堂前でぜひご覧ください

造紙へ手書きで作られたものでしたが、区の協力を得て雨風にも耐えられる看板へ作りかえました。

地域について自発的に学習し、その成果を地域に還元した井上今昔マップ。このような活動が各地域で取り組まれると、須坂市の再発見につながるのではないのでしょうか。

『生涯学習』という言葉が頻繁に使われている今、皆さんのお住まいの町や地域の歴史や特色を振り返ってみてはいかがでしょうか。



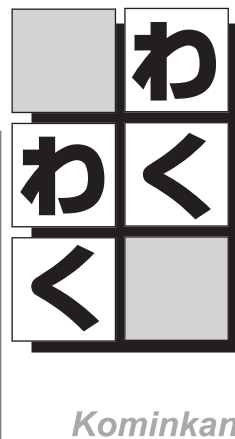
# ♪ロビーコンサートのお知らせ♪

ハーモニカやフルートなどの音色が重なりあい美しいハーモニーを奏でます。  
懐かしい曲の演奏もあります。ぜひご来館ください。

♪と き 3月7日(火)  
午後0時15分～午後0時45分  
♪ところ 須坂市公民館 1階ロビー  
♪演奏 シニアアンサンブル須坂



Waku Waku



Kominkan

## 母国料理講座のお知らせ

今月は韓国の家庭料理「チヂミ」(韓国風お好み焼き)と「ミョックク」(ワカメスープ)を作ります。  
食後は韓国についてのお話を聞きながら、楽しく交流しましょう。

と き 3月18日(土) 午前10時～午後2時頃  
ところ すざか女性未来館 料理実習室  
講師 林 銀子さん(韓国出身)  
材料費 1,000円程度  
持ち物 エプロン、フキン、筆記用具  
受付 3月6日(月) 午前9時から  
申込み 市公民館  
問合せ ☎245-1598

☆小・中学生の参加も大歓迎☆  
(小学4年生までは親子参加でお願いします。)

平成18年度

## 須坂市民学園入園生募集!

平成18年度の入園申込みを受け付けます。

須坂市民学園では新たな人との出あいがあり、ふれあいを深め、ともに学ぶことができます。

市民学園は、入園年度別に学級編成をし、毎年更新しながら5年間で私たちの住む「須坂」を学びます。

また、公開講座・学級活動・クラブ活動を3つの柱として「出あい・ふれあい・学びあい」をモットーに、多くの皆さんが生涯学習に取り組んでいます。

開講期間 平成18年4月から平成19年3月まで  
受付 3月13日(月)～4月14日(金)  
受講者 年間 3,500円  
負担金  
問合せ 市公民館 ☎245-1598

## こどもすざか 本校事業 未来大学 星空観察会

冬の星座から春の星座、木星の縞模様やガリレオ衛星など夜空の星ばしを観察しましょう。

と き 3月25日(土) 午後7時30分から  
ところ 須坂市公民館 3階ホール  
内容 公民館での観望会と学習会  
講師 「須坂ハイランド星を見る会」の皆さん  
持ち物 筆記用具、暖かい服装でお出かけください。  
受付 3月6日(月) 午前9時から  
定員 30名(中学生以下は保護者同伴)  
問合せ 市公民館 ☎245-1598  
申込み

☆成人の方の参加も歓迎☆

平成18年度

## 使用許可申請書を提出してください。

須坂市公民館・各地域公民館・すざか女性未来館を使用される場合は、年度毎に使用許可申請書の提出が必要になります。

4月1日以降に使用を予定されている団体・サークルは、各館に備えてある『使用許可申請書』を提出してください。

問合せ

市公民館・すざか女性未来館  
☎245-1598

## 生涯学習市内見学

## 参加者

## 大募集

## 参加費



## まなび一名

## 参加費

(資料代・保険料・入館料)

まなび一号 バスで行く  
ふるさと須坂お宝発見コース

A・C・D

B

250円

150円

まなび一隊 徒歩で行く  
蔵の町並み巡りコース

A・B

C

450円

150円

今年度から博物館・美術館の入館料が  
参加者負担となりました

## 募集定員

各コース20人 (バスAコースのみ30人)  
ただし、受付期間中に定員を超えた場合は抽選となります。

## 受付期間

3月6日(月) 午前9時 ~ 3月17日(金) 午後5時

## 申込方法

生涯学習推進センターの窓口、または電話でお申込みください。  
なお、申し込みは1組2名までとします。  
(☎245-1598)まなび一号 市内の地域資源(お宝)を発見してみませんか!  
バスで行くふるさと須坂お宝発見コース

## 運行日

- 第1回(Aコース) 4月19日(水)※  
第2回(Aコース) 4月22日(土)※  
第3回(Bコース) 4月29日(土)  
第4回(Cコース) 5月27日(土)  
第5回(Dコース) 6月3日(土)

## 運行時間

午後1:20 → 午後5:00

※注 Aコースのみ

午前 9:00 ~ 午後 3:00

地場産そばの昼食(実費)あり

集合同所 市役所駐車場

凡例 -バスで移動 ~徒歩で移動

## A 須坂の桜とそばの里巡りコース

仁礼宿から、お花見に最高のロケーション、  
満開の桜巡り市役所 — 市立博物館(入館) — 八丁鎧塚 — 仁礼宿(大笹道標~馬頭観音~  
口留番所跡) — 郷倉 — 万龍寺・桜 — 分水記念碑 — 三原道大日如来 —  
豊丘活性化施設・園里ホール(そばの昼食) — 旧園里学校・大桜 —  
長妙寺・しだれ桜 — 大日向しだれ桜 — 大口伊勢宮 — 市役所

## B 小河原氏の里巡りコース

清水湧水の小河原の歴史と相之島機場を学びます

市役所 — 弁天清水 — 小河原氏館跡 — 長者屋敷跡 — くるま清水 —  
大乘寺 — 小河原神社・久兵衛堰 — 一等三角点 — 左岸寺遺跡 — 広円寺 —  
子安神社 — 谷脇街道道標 — 相之島排水機場 — 江岸寺 —  
松代藩本陣石垣跡~崖下清水跡 — 市役所

## C 千曲川渡舟と井上氏ゆかりの町巡りコース

大笹街道の起点福島宿から  
井上地区を中心に巡ります市役所 — 市立博物館(入館) — 天神一号墳 —  
福島宿(道標~天神社~舟問屋~馬頭観音~西福寺) — 越智神社 —  
井上宿道標 — 小坂神社 — 井上氏館跡 — 阿弥陀堂 — 八丁鎧塚 — 市役所

## D 須田氏の里巡りコース

天王みこしの発祥の地須田氏の里と高畑の古墳群を訪ねます

市役所 — 市立博物館(入館) — 橋場遺跡 — 十王堂・高札所・御蔵跡・  
下の天王~普願寺跡~観音堂・大門の道祖神~石証文~蓮生寺・須田氏居館跡・  
秋葉神社~上臈屋敷跡~上の天王~満龍寺 — 常楽寺跡 — 立石塚古墳 —  
大塚古墳 — 市役所

## 生涯学習だより

新しい風、生涯学習。

生涯学習のマスコット  
『マナビィ』編集・発行/  
須坂市教育委員会  
生涯学習推進センター

No.73

## まなび一隊

普段通り過ぎる街角にあるお宝を発見してみませんか！

徒歩で行く蔵の町並み巡りコース

実施日

第1回(Aコース) 4月21日(金)

第2回(Bコース) 5月14日(日)

第3回(Cコース) 5月20日(土)

運行時間

午後1:20



午後4:30

集合場所 市公民館 1階ロビー



## A 製系の町の玄関口の蔵群巡りコース

蔵の街須坂を象徴する横町通りを散策しながら、クラシック美術館など製系家の心意気を学びます

市公民館～遠藤酒造場～ふれあい館「しらふじ」～今井家・蝶の民俗館～中町の辻～横町通り(国道406号)～笠鉾会館～ふれあい館「まゆぐら」～下綿屋小林家～牧家(旧三善)～越家～東山魁夷石碑～クラシック美術館(入館)～住吉屋穀店～荒井家～勝善寺～大門通り～市公民館

## B 須坂藩の武家長屋と万座街道巡りコース

常盤町・新町界隈を中心に芝宮・笠鉾会館ドリームホールまで須坂藩の街道や祭りについて学びます

市公民館～奥田神社～時の鐘「鐘楼」～常盤町稻荷社・藩士長屋～小布施家～塩屋(上原家)～浦野家～旧須坂商業銀行～勝山家～丸山家～小田切家～佐藤家～墨坂神社(芝宮)～笠鉾会館ドリームホール(入館)

## C 須坂藩の寺群と御用達の家巡りコース

穀町・上町など藩館の南部の商家と寺町を巡ります

市公民館～寿泉院～忠次地蔵～隠れ部屋のある田中家～豊太閣護持仏碑～北向山観音堂～旧田中製系所「迎賓館」～豪商の館「田中本家」～普願寺～円光寺～牛の鰻絵・坂本家～今井金具屋～十二屋神林家～市公民館

生涯学習推進員の  
サークル訪問③④

ザ・ドンキーズの巻



## 会の発足のきっかけは？

「ザ・ドンキーズ」は、東中学校の卒業生5人が1960年代に結成したエレキギターバンド。須坂市や中野市を中心に活動し、当時は劇場通りでエレキ大会人気投票ナンバーワンに輝くグループだったそうです。

その後、月日は流れ、子どもも独立し、孫もできる年齢となった平成10年に、30年ぶりに趣味の会として再結成し、復活ライブと演奏会も成功させています。メンバーの子どもが加わるなど、一部メンバーの入れ替えはあるものの、初代結成当時と同じ東地区に拠点を置いて活動しています。「ドンキー」には、「ロバ」「おろか」という意味があるそうです。

## 会員の声

活動はとても楽しい。仲間を大切にしていって、いつまでも、バンドを続けていきたい。



## 活動内容は？

月に4回、リーダー山岸守さんのご自宅に設けられたスタジオを使って練習しています。ドラム、リードギター、ベースギター、ミキサーを使った練習は、楽しく、しかも本格的です。懐メロ、ニューミュージックと、様々なジャンルに挑戦しています。



## インタビューを終えて

スタジオに入ると、本格的な音響装置とその迫力に圧倒されました。リズムギターの懐かしい響きと培われた演奏技術に、メンバーが共有してきた青春の歳月が偲ばれます。女声ボーカルの甘い歌声に、うっとりとしちゃいました。ぜひ大勢の市民の皆さんにも聴かせていただければと思いました。今後コンサートの計画もあるそうなので今から楽しみです。仲間の絆を大切にされ、益々ご活躍されることを心よりお祈りしております。

(生涯学習推進員会広報部会：浅井・小田切 記)





須坂市立博物館  
**博物館だより**



開館時間 午前9時から午後5時  
休館日 6・13・20・21・27

☎ 245-0407

「須坂の町の雛祭り」協賛

## 春を謳う 須坂藩のお雛さまと 姦譜・印籠・根付

今年も春が巡ってきました。春は花。花はサクラ。そして桃の節句のお雛さま。春を謳う好季節の到来です。そんな好季に恒例となった博物館の特集展示です。

今回展示の雛人形・雛飾りは、須坂藩堀家に伝えられてきた、今から約140～170年ほど前の江戸時代後期の古今雛です。

印籠・根付は、武士や富裕町人に愛好された腰間装飾品ですが、細密に細工された意匠は、まさに小宇宙ミクロコスモスの世界が展開されています。

そして臥竜公園のサクラはこれからですが、花の真正に触れる藩主編纂の桜の図譜「姦譜」は満開です。一足早く観てみませんか。

開催期間 3月3日(金)～5月7日(日)まで  
入館料 高校生以上…200円 小・中学生…50円

### 特集展示 展示説明会

【とき】 3月11日(土) 午後1時30分～2時30分  
【ところ】 須坂市立博物館 展示室  
【参加料】 入館料のみ

### お雛さまの歴史

雛とは「ひいな」と言い、小さくかわいらしいという意味の言葉でした。現在の雛人形と言えば内裏雛、三人官女、五人囃子などを指しますが、古くは紙や布でできた一對の雛のことを言いました。

雛人形は、身体の安泰を祈る信仰で使われたものが、徐々に貴族階級の子どもの遊び道具と変化し、江戸時代に雛祭りとして庶民にも定着したものです。雛祭りには単なる飾るという行為の中に、災難をその雛人形に託し、子どもの無事な生育を祈る心があることが分かります。

今回展示している雛人形は古今雛とよばれているもので、その形式は今から約230年前に江戸の人形師により考案されました。写実的な顔の作り、装飾性豊かで色彩に富んだ様式は、現代の雛人形に受け継がれています。



内裏雛(当館蔵)

## こどものサクラ開花日は?

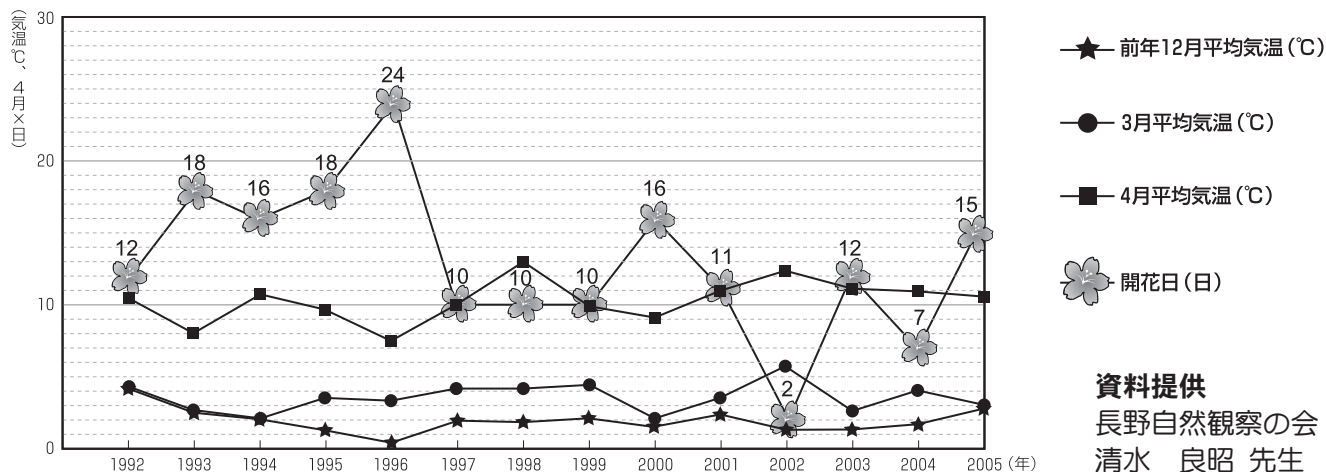
臥竜山たんけん隊

長年の臥竜公園のサクラの観察から、今年の開花日を予想してみましょう。

公園のソメイヨシノのおおよその開花日と、そのシーズンの前年の12月と3月・4月の平均気温をグラフにしてみました。サクラの開花には、春先の気温だけでなく、前年の夏から冬の気温も大きくかわっていることがわかっています。一定の期間低温にさらされることで、開花の準備が始まるからです。

今年の開花時期はどうでしょうか。昨年の秋は残暑が続き、キノコのでる時期が遅れました。また12月は記録的な低温と大雪でした。開花予想にはまだ早いのですが、梅の開花も東京で平年より13日遅れでしたから、ソメイヨシノもこのまま急激な気温上昇がなければ例年より遅れるのではないのでしょうか。

花の訪れが間近に迫る今日この頃。臥竜公園を散策すれば、もしかすると「今年は4月15日から20日頃に咲こうかな」そんなサクラたちの独り言が聞こえるかもしれません。





# 図書館だより

開館時間 平日 午前9時～午後6時 ☎ 245-0784  
 土・日 午前9時～午後5時 ☎ 245-4313  
 休館日 6・13・20・21・27・31日

## 図書館の開館時間・休館日 変更のお知らせ

平成18年4月より、開館時間と休館日(館内整理日・蔵書整理期間)を変更いたします。

近年ライフスタイルが多様化していくなか、図書館も生涯学習の拠点として、より市民の皆さまが利用しやすい環境づくりを目指してまいります。この機会に、お仕事帰りやお買物帰りなど、ぜひ図書館へ気軽にお立ち寄りください。

### ○ 開館時間

**現行** [火～金]  
午前9時～午後6時  
[土・日]  
午前9時～午後5時



4月  
から

**[火～金]**  
午前9時～午後7時  
**[土・日]**  
午前9時～午後5時

### ○ 館内整理日 <<休館日>>

**現行** 毎月月末  
(土・日・月をのぞく)



4月  
から

**毎月最終金曜日**  
(ただしこの日が休館日に  
あたるときは前日)

### ○ 蔵書整理期間 <<休館日>>

**現行** 8月下旬から9月中旬に  
おおむね10日間



4月  
から

**6月下旬から7月中旬に  
おおむね10日間**  
(平成18年度は6/26～7/1の予定です)

4月  
から、  
平日は  
午後7時  
まで  
開館  
します

行事  
Event  
Information  
案内

|          |           |         |
|----------|-----------|---------|
| おはなしの会   | 毎週土曜日     | 午前11時   |
| あかりの会    | 8日(水)     | 午前10時   |
| 楽しい川柳講座  | 8日・22日(水) | 午後1時30分 |
| 一茶の会     | 11日(土)    | 午前9時30分 |
| 創作童話の会   | 11日(土)    | 午後2時    |
| 西行法師の勉強会 | 14日(火)    | 午前9時30分 |

今月のおすすすめ本

|                 |         |
|-----------------|---------|
| 銀齡の果て           | 筒井 康隆   |
| ガール             | 奥田 英朗   |
| 魔女の笑窪           | 大沢 在昌   |
| 技術立国日本の中小企業     | 中沢 孝夫   |
| 働くこと、生きること      | 立石 泰則   |
| 永遠のなかに生きる       | 柳澤 桂子   |
| 病は脚から!          | 石原 結實   |
| ごはんのしあわせ        | ケンタロウ   |
| 日本野球25人私のベストゲーム | 文 藝 春 秋 |

## Recommend



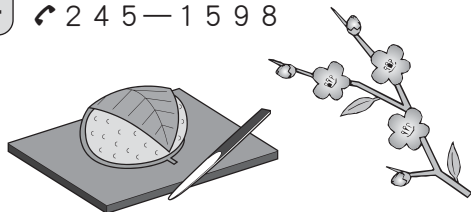
## 春休み企画

# こども料理教室

## ひなまつり寿司と さくらもち

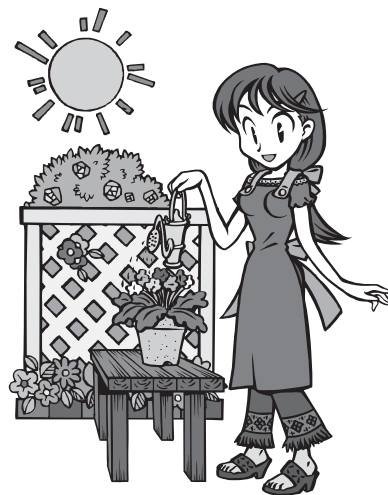
ケーキのようなかわいい押し寿司と、春の和菓子さくらもちを作ります。

- と き** 3月22日(水) 午前10時～正午
- ところ** すざか女性未来館 料理実習室
- 講 師** 浜岡 一美 さん
- 対 象** 小学生までの方  
※小さなお子さんは保護者の方とご一緒にどうぞ。
- 材料費** 500円
- 定 員** 20名(申込み先着順)
- 受 付** 3月6日(月) 午前9時から
- 申込み問合せ** すざか女性未来館  
☎245-1598



# 春の寄せ植え講座

～季節の花を使って～



須坂園芸高校の皆さんと寄せ植えを楽しみましょう！  
春に咲く色とりどりの花で作ります。

- と き** 3月29日(水) 午前10時～正午
- ところ** 須坂園芸高校 草花実習室
- 講 師** 須坂園芸高校の皆さん
- 材料費** 2,000円(鉢・花・土など)
- 定 員** 20名(申込み先着順)
- 対 象** 市内在住または在勤の方
- 受 付** 3月6日(月) 午前9時から
- 申込み問合せ** すざか女性未来館  
☎245-1598

## 社会教育団体からのお知らせ

# 毛筆習字教室

- と き** 毎月第2・4水曜日  
午前10時～11時30分
- ところ** 井上地域公民館 2階ホール
- 内 容** 毛筆での行書・楷書・隷書等の練習
- 講 師** 坂上 京平 先生
- 受講料** 月1,500円
- 申込み問合せ** 坂本 ☎245-5529

# 募集 受講者



☆初心者の方、大歓迎☆

社会教育団体の掲示板  
れんらくぽ  
原稿の切は5日まで

天気 〇月〇日